



# 静修高校男子バスケットボール部BUCKS

## 活動方針

札幌静修男子バスケットボール部BUCKSは、2020年度より新しいスタートを切りました。スローガンにあるように、バスケットボールに全力で向き合い、バスケットボールが大好きで楽しくてたまらない集団でありたいと考えています。

静修高校のイメージキャラクターは「鹿」になります。同じく「鹿」がチームロゴでもあるNBAのミルウォーキー・パックスと関連させて、BUCKS(パックス)とチーム名を名付けました。



## 概要

部員数	7名(全て1年生)
活動日	週5~6日(金曜は休養日、冬季は水曜も休養日) 土日は半日練習、練習試合、大会、OFFのいずれか
活動場所	本校体育館、廊下(トレーニングやアップ)、教室(ミーティングやゼミなど)
顧問	2名
部費	なし (月300~1000円程度で徴収予定)
その他費用	Tシャツ、ウィンドブレイカー、リパーシブルなどを購入予定

## 顧問紹介

木内健太	<p>患庭市出身 28歳 今年度から静修高校に勤務することになりました。バスケットボールは私にとって生きがいであり、人として大きく成長させてくれた人生の宝物です。 私は「明るくて一体感があり、最後まで諦めないチーム」が大好きです。だからこそ、指導者である私自身も選手に負けにくいぐらいの熱い姿勢で取り組み、選手と一緒に指導者として成長していきたいと思っています。</p>
カウエン ホーベン・ ターカス	<p>オーストラリア出身 41歳 「実力や実績」よりも、「努力」する姿勢を大切にしていきたいと思っています。人数は少ないからこそ、他の部活や他校のバスケ部よりも練習や試合で活躍できるチャンスは多いです。一緒に頑張りましょう。</p>

## 部員の出身中学校

啓明中学校、南が丘中学校、陵陽中学校、真駒内曙中学校、広葉中学校(北広島市)



## スローガン HARD WORK! HAVE FUN!

### 静修男子バスケットボール部の特徴

#### 本気で取り組み、本気で楽しむ



札幌地区を勝ち抜くことを目標に取り組んでいます。しかし、勝利至上主義ではありません。成長して自信をつけていく「楽しさ」も追求しています。

#### 学校生活があつての部活動



高校生の本分は「勉強」です。また、学校生活のルールを守る生徒だからこそ、部活動を楽しむ資格があります。

#### 練習試合を積極的に行います



土日に試合を多く行うことで、課題を見つけて平日の練習で課題に向き合うことを大切にしています。何より「試合」はワクワクしますよね。

#### オフコートに目を向ける「ゼミ」



映画鑑賞、メンタルトレーニング、社会活動などを通じて様々な角度から視野を広げて、自分の成長を促すゼミを不定期に開催しています。

#### 顧問と選手の距離が近い



顧問二人はバスケット経験者であり、部活動には積極的です。部員は少人数だからこそ、選手一人ひとりの対話の時間を指導者は大切にしています。

### 2020年度の戦績

札幌地区U18交流大会  
静修●39-89○立命館

札幌地区選手権大会  
静修●40-80○新川

# 一緒に静修高校でバスケット の歴史と伝統を創りましょう